# NPO Kyoken通信 124号 発行目 平成29年2月28日 発行者 特定非登利活動法

発行者 特定非営利活動法人 教育研究所

#### 横浜事務所

〒233-0013 横浜市港南区丸山台 2-26-20 TEL: 045-848-3761 FAX: 045-848-3742 Email: contact@kyoken.org URL: http://kyoken.org/

#### 宇奈月自立塾

〒938-0282 黒部市宇奈月温泉 5509-16 TEL: 0765-62-9681 FAX: 0765-62-1120

#### にいかわ若者サポートステーション

〒938-0037 黒部市新牧野 103 ファーストビル 3F TEL: 0765-57-2446 FAX: 0765-57-2447 Email: contact@nsapo.org URL: http://nsapo.org/

大きく変わるって、何がかわるの?

時代は大きく変わり始めました。平和、平等、環境保 全等で世界は前進へと思っていたのですが、世の中ど うもおかしくなり始めました。

社会的常識や学者の意見を無視し、自国の利益 (自社のかも)に基づく行動を取る。おかしな政治家と いうより、自己利益中心の投資家によって、世界が変わ ろうとしています。

その国と迎合しようとすると、このままでは日本は滅ん でしまいます。

歴史の中で、大統領と言われる方は、常に多角的

頭脳と知識の集積性があり、世界の平和戦略のために 奔走していました。このままでいいのかなと思います。

日本でも、格差社会はどんどん進み、貧困化、絶望 化が進み、これからの社会を支える若者らは、就職状 態にしても約40%は非正規職員です。

年収上、結婚もできないし、今の生活をしていくだけ で精一杯です。

それでも、よしとするのでしょうか?多くの政治家は黙 っています。有名大学卒業しても、この有様です、不思 議な時代を生きてます。



### 分けがわからない時代!

NPO 法人教育研究所 所長・教育コンサルタント 牟田武生

東京都のある区では、小学校入校時に約半数が私立学校等に受験した。

皆、有名大学に入るための準備だという。受験に勝つために、丸暗記詰め込み、ただ、覚え、試験に勝て ばよいからまるで常識がない大学生が多くいる。

「自分とは一体何だろうか?」

「何のために自分は生きているのだろうか」等、考えてしまうと、ひきこもりになってしまう時代である。

それならば、何も考えないで生きる時代であるのか、 学校に行き丸暗記の勉強し、考察せず、余暇は単縦 な電子ゲームでもやって時を過ごす。たとえそうしても、 最終的には普通の知能では、人口知能に勝てないの にと、思うが、皆、何も考えずに生活している。何処に 行くのか考えずに、流されながら奔放している。

首都圏では、小学校の不登校が増えてきている。不 登校の問い合わせの6割が進学を目指す、私立小学 校である。

不登校の親は悩んでいる、皆、有名大学を卒業し、 大企業に就職し、管理職になっている。共働きの人が 圧倒的に多い。父親として何をすればよいのかと悩み、 母親は自分はとしては限界、仕事をめいっぱいして、 子育てし、頑張ってきたつもりなのに結果がこのありさま・・・。

「父親として何をすればよいのか?」仕事ではなんでもうまく行くのに、どうして、子育てはそういかないのか、 夫婦で悩んでいる。

皆、クソまじめ、詰め込み勉強好き、正直なイエスマンである。

仕事は工夫がいるが、超一流企業では、特別なことでない限り、イエス、ノーをはっきりさせ、コミニケーションスキルと人間関係力、自己肯定感がしっかりしていれば、何とかなっていく。

しかし、子育ては、イエス、ノーだけでは上手くいかない。子どもの年齢や能力に応じての社会適応能力を 理解してないと上手くいかない。

イエス、ノーだけでない世界を作ってやらないとまともに育たない。環境を理解する能力が必要なのに、それが出来ていない大人が多い。キャリア人としてはプラスだが、大人としてはマイナス人間なのだ!また、学校教師にもそのようなタイプの人も多くなっている。

お金は大切だが、それだけでは人は育たない。



海外体験として、4月にカナダバンクーバーに行きます。参加したい方は連絡をください。

#### 皆様お元気でしょうか?

私は22年ぶり位にインフルエンザにかかりました…。 「39度台は体が動かないんだ…」と久しぶりに体感しま した。最近はインターネットの影響があり「頭でわかって いても…」みたいなケースは多いのですが、インフルエ ンザの辛さをしっかりと味わいました…。

#### 健康は大事です!

さて、宇奈月自立塾(旧若者自立塾宇奈月寮)が始まり12年!

事業仕訳で廃止になって7年経ちました…。

サポステ受託して5年目を迎えられるか(今年から一般競争入札なのでわかりません…)。

そして、自立援助ホームうなづきが1月からオープン しました。オープンの経緯は前号に述べました。

自立塾が仕分けられその後様々な経緯を経て、「共同生活型自立支援機構」として活動する事になりました。代表ははぐれ雲の川又さん、牟田理事長も理事として居り、私は事務局として参加いたします。

何をするかと言うと、

「広域な対応(若年無業者・ひきこもり・生活困窮者・ 生活保護者、等)が出来る「合宿支援」の効果や現場 の状況を様々な方に知ってもらう。インクルージョンして いく支援団体の一助を担い、様々な社会問題の解決 に繋げていく」

ですが、主に

- ① 合宿支援の効果の検証
- ② 広報
- ③ 次世代の育成
- ④ 厚労省や政治家を通じ政府への提言 等が挙げられます。

まあ、上記の「共同生活型自立支援機構」は合宿支

援団体の全体の流れですが…

宇奈月自立塾としては…

サポステの仕様が29年度からだいぶ変わります(何度もですが、受託出来ればですが…)。

ひきこもりに関しては基本NGです。サポステに自分で通う事が出来ればOKですが、ひきこもりのアウトリーチはひきこもり支援センターが受け持つ事になり、ひきこもり中の人はNGになります。プログラムも就労に近いのが中心となり、調理実習や運動等はプログラムとしてはNGになります。

昨年から労働局が窓口になり、職業訓練に近くなった感じは否めません。就労率を問う項目も厳しくなり、A 型就労などもダメになりました。

我々としては…

楽しみや経験、体験が大きく不足している若者が多く来るので、もちろんビジネスマナー等の講義は行います。しかし、体を動かしたり調理対決をしたり、たまは美術館や博物館に行ってみたり等の様々な体験をさせ、経験を積ませる事は一人間の成長の為には重要だ! と考えておりましたが…

また、自立塾やサポステに通う若者の中には発達障害を抱えたり、精神疾患を抱えて通院している若者もおります。そういった若者の人間的な成長を促す可能性のあるプログラムをやめ、定められた事を優等生的にやれば良いか?

それはやはり我々の理念にそぐわなくなります。

じゃあどうするか?

そういったプログラムは自主事業で継続して行って いこうと考えております。(発達障害や心療内科に通っ ている子の細かな支援は?)

#### まずは…

障がい者の就労移行支援を5月連休明け位に開所 したいと考えております。

基本的に利用できる人は、手帳を持っている方や心療内科に通い医師が通う事を適正と認めた者になります。そこでもそういった体験や経験を増やしていくプログラムをやっていこうと思っております。地域のニーズもあり、サポステで抱える事の難しさもあり、なおかつ豊富な就業体験先や就労先もあるので、頑張ってみようと考えております。

NPOとはやはり社会的に地域のニーズに答えつつ、

継続して行える事業を展開し社会に貢献していく。

我々教育研究所もそういったニーズに答えていきた いと考えております。

なお、牟田光生の名前でFacebook(※)を見ていただければ随時色々と更新しております。よろしければご覧になって下さい。

#### ※ 牟田光生のFacebook;

https://www.facebook.com/mitsuo.muta.9/

今後ともよろしくお願いいたします。



KHJ全国ひきこもり家族会連合会の発表(※) をベースに書いております。

※;ダイヤモンド・オンライン「「引きこもり」本人・両親とも高齢化で困窮、届かぬ救いの手」 http://diamond.jp/articles/-/115574

(宿泊型支援希望者は 6%とかはまぁ置いといて)

大きな問題として…、これから日本は超高齢化 社会や人口減少社会に向かって行く中で「ひきこもり」を

いずれ生活保護や税金のお世話になる層

と見るか…、

少しでも納税者に なってもらおう!

と見るか。

本人達も苦しいのは様々な調査で出ております。

「しかし、ひきこもりの長期化や高齢 化している家庭が単独の力で社会参 加するのは物凄いハードルが高い…」

「一歩踏み出す勇気や長期化して 親も今更どうすれば・・・」

と思ってる方も多く居られるでしょう。

まずはご相談ください。どこの支援施設が良いか?どうしたら良いか、ご相談乗ります。

彼等を社会資源にしていく仕組みをミクロレベ

ルでは実施している所はあります。我々もその一端ですが、マクロレベルでコレといった施策は有るのですが…、決め手には成り得ておりません。費用対効果の算出が難しく、長期ひきこもりへのアウトリーチで費用的に泥沼化していく事がありますので

しかし、安易に外国人労働者の市場開放する のが良い事でしょうか?ひきこもりのアウトリーチ予 算と、人件費の安い外国人労働者…

費用対効果では苦しい部分が正直あると思います…

が!

出る勇気やノウハウを持った団体は存在します。

ひきこもりの一歩の勇気が日本を救うかもしれない

KHJの調査では居場所を求められてる方が半数以上居ます。宿泊型支援は実は究極の居場所ですよ…

40代も50代も対応致します。

# インターンシップ学生との支援状況について(後編)

国際事業部総合コーディネーター 牟田 吉彦

季節は冬になり、宇奈月では連日雪が降り続くこともありますが、タイの学生さん達の研修生活は今も続いています。前編でも少しお伝えしましたが、タイという国は赤道から北緯30度近くに位置しており熱帯の地域です。平均気温は年間を通しも28度から30度近くあるので、彼らはまず雪を見ることはありません。

常夏の国から連日雪が降り続く宇奈月で暮らすので、 言葉の壁だけでなく気候の違いもあり今は学生さん達 にとって1年で最も厳しい環境で過ごしています。秋か ら冬にかけては、やはり気候や寒暖の差によって風邪 やインフルエンザなど体調を崩す学生さんもいました が、今は大分落ちついてきて毎日元気に就労を頑張 っています。

学生さん達も来日してきたときに比べると、大分日本語が上手くなってきました。最初は買い物に行くにも何をするにも文字が読めず、レジの店員さんとも会話が成り立たないので、間に入って通訳をして時間も沢山かかっていました。しかし今は大分慣れてきたようで、買い物に連れて行ってもレジの店員さんの話が少し理解できるようになり、相槌を打つことができるようになってきたので、余り時間もかからなくなりました。

また、研修のない日は彼らだけバスや電車の交通機 関を利用し、食事や買い物や観光を楽しむ学生さんも 増えてきました。

日本は他の外国に比べると、比較的に治安も良く交通の便も良いので、時間があればどんどん他県の有名な観光地に訪れて、日本語の勉強と一緒に日本の文化を学んで楽しい思い出を作ってもらいたいです。

さて、当初の予定ではインターンシップの期間は昨年の7月から7か月間でしたが、就労ビザの期限が1年間あるので希望があれば研修期間を終了しても帰国せずに、少し日本に残り就労をしながら日本語を学ぶ事も可能になりました。

また、4月からは新たにタイのサイアムデュラキット工科大学の学生が二期生として25名入寮する予定で、一期生と二期生が同時に宇奈月に滞在する期間もあるので大賑わいになりそうです。勿論、人が増えれば世話をする量も問題も沢山増えていきますので大変ですが、大変な事を受け持つことこそが仕事だと思います。我々NPO法人教育研究所スタッフ一同、全力で学生さん達をサポートしていきたいと思います。

# 自立援助ホームうなづきについて

榎本 隆志

今年1月1日より「自立援助ホーム」という社会的養護 (保護者のいない児童、保護者に監護させることが適 当でない児童など)が必要な15歳~20歳の児童を最 大6名まで受け入れ、一緒に生活する場所を自立塾の 4階フロアでスタートしました。 (現在北陸に自立援助ホームは「うなづき」の1か所 だけです。)

他の自立援助ホームとの違い

① 自立塾の生徒やOB(現在10代から50代の方が

一緒に生活しています)と一緒のロビー、食堂やお風呂を使うので、職員と児童のみで生活されているホームより、施設内で多くの人とふれあい話す機会があります。

ホーム内の児童にとって、色々な人の考え方、生き 方を見聞きすることは、今後社会にでて自立して行くう えで役立つ武器になると思います。

- ② 私も含めホームの常勤スタッフは普段寮で一緒に生活しています。
- 一緒に共有する時間や空間を多く作ることこそ、信頼や人間関係構築の早道だと思っているからです(現在他の多くのホームでは職員週1~2回の宿直制をとっています)。

#### ③ 24時間入れる温泉がある!(笑)

温泉にいつでも入れる自立援助ホームは「うなづき」 しかないのではないでしょうか?(笑)

#### 最後に

子供たちが自分の可能性を信じ挑戦し続けられる 場所。そしてそれをホーム全体で応援できる場所。

みんなで一緒に楽しみ、笑い、喜べ、悩むことを共 有できる場所、そして今後も継続し子供たちを支援し 続けられるように、日々精進していきます。

皆様からお力添えいただければ、幸いに存じます。

### 新スタッフ自己紹介

堀 静香

今年の1月から、スタッフとして働かせていただくこと になりました堀 静香です。

私は、富山県出身の雪国育ちですが、この宇奈月の予想以上の雪に驚きながらも、同時に共同生活の中で寮生と一緒に雪かきをし、食事を作って食べる、一緒に運動や就労に向けての学びを共有する。一見シンプルな生活の中で、寮生が気づきや何かを学ぶ瞬間を、色々な思いを抱えながら共に考え、共に時間を過ごせることが、私の人生の中でとても貴重で大切な経験となっています。

私自身も「働く」ことについて自問自答しながら、それに向かって学び、生活環境を変え、新しい職場にチャレンジするという新たな一歩をスタートさせたことは、社会へ踏み出そうとする寮生たちとまた同じ立場です。むしろ寮生から教わることの方が多く、毎日が学びとなっ

ています。

社会の中で、職場の中で失敗を繰り返しながら、自 分のできることを模索し、人とのつながりを持ち感謝す る、些細な事でも時には「ありがとう」と言葉をもらう。新 人の私だからこそ伝えられること、寮生の目に映る自分 の姿は、新人社会人の姿として映ることを自覚し、自分 らしく頑張っていけたらと思います。大好きな自然に囲 まれたこの宇奈月で、同じ目線に立ち、社会へ踏み出 す一歩を何か少しでもサポートできる存在になれるよう、 一日一日を大切に寮生と共に成長していけたらと思い ます。

まだまだスタッフとして経験不足ではありますが、私 を温かく仲間に迎え入れてくれた寮生たち、スタッフの 皆さんに本当に感謝しています。そしてこれからどうぞ 皆さんよろしくお願いいたします!!

# 宇奈月自立塾の利用の仕方ですが沢山方法があります

宇奈月自立塾 寮長 牟田光生

| 種類            | 受付           | 期間           | 費用(月額、その他)      |
|---------------|--------------|--------------|-----------------|
| ① 一般          | 【いつでも】       | 【訓練期間3~6か月】  | 【145,000 円】     |
| 年齢:15 歳~60 歳位 |              | ※訓練終了後も継続がで  | ※訓練終了後、73,000円  |
| ※39 歳以下は③サポステ |              | きます          |                 |
| 集中訓練に移行し、費用   |              | ※体験は1週間から、見学 |                 |
| 負担が安くなります     |              | 兼面談で1泊できます   |                 |
| ② 生活保護世帯      | 【いつでも】       | 【訓練期間3~6か月】  | 【60,000円】       |
| 年齢:15 歳~60 歳位 | ※お住まいの市町村ケー  | ※訓練期間後も継続がで  | ※全ての金銭管理は宇奈     |
|               | スワーカーと協議し、認め | きます          | 月自立塾が行います       |
|               | られた場合        |              | ※訓練終了後、73,000円  |
| ③ サポステ集中訓練    | 【集中訓練実施時のみ】  | 【訓練期間3,6か月】  | 【60,000 円】      |
| 年齢:15歳~39歳まで  | ※実施は随時告知     | ※訓練期間後も入寮継続  | ※初期費用に 4,000 円弱 |
|               | ※サポステ登録者でハロ  | ができます        | のテキスト代          |
|               | ーワークの面談が必要   |              | ※訓練終了後、73,000円  |
| ④ 自立援助ホーム     | 【いつでも】       | 【20歳の誕生日まで】  | 【30,000 円】      |
| 年齢:15歳~20歳まで  | ※児童相談所との協議・  | ※児童相談所の措置によ  | ※訓練終了後、73,000円  |
|               | 委託措置を経ることが必  | り変わります       |                 |
|               | 要            | ※20歳以降も費用が変り |                 |
|               |              | ますが入寮できます    |                 |
| ⑤ 生活困窮者       | 【いつでも】       | 【最長3か月】      | 【なし】            |
| 年齢:15 歳~60 歳位 | ※生活困窮者支援センタ  | ※就労が決まるまで    | 自己負担金はありません     |
|               | ーに相談し、必要と認めら | ※市町村などが認めた場  |                 |
|               | れた場合         | 合は3か月延長できます  |                 |
|               | ※一時生活支援事業    |              |                 |

と、利用方法はいくらでもあります。遠慮なくお問い合わせください。

#### ただ!

訓練期間が終了したら終わりではありません。

訓練期間が終わり、体力も戻り、自信も付いたでしょう!しかし、真の自立はこれからになります。

他の合宿型の訓練施設は、アルバイトするまで1~2年位かかります。費用も2年間毎月15万~30万台かかります。

我々は訓練期間6か月終了後、9割方アルバイトは出来ると考えております!我々の有利な点は、企業やアルバイトが豊富な面があります!…が!

「実はそこがウィークポイントにもなっているのかな?」

と最近思う部分があります。

確かに、すぐにアルバイト出来る協力的な企業さんはおられますが、そこも実は本当は訓練のようなものなのではないのか?何故か?

それらの協力的な企業さんは「面接が無し」で体験を何回か行い採用してもらえるからです。給料もシーズンだと 20万超える位稼げるアルバイトもあります。

真に自立するには、それらのバイトでキャリアの空白を埋めた後、自分の力で仕事を選び面接に行き、そこをクリアし1年位自分で寮費を収め、頑張りぬく事です。

それが出来れば、ある程度何処に行っても通用する人間になり得ると思っております。やはり、2年位はかかるのです。

様々な状況から宇奈月自立塾に入寮し、6か月経過しバイトもした。本人的には激変です。そこから1年位仕事と 生活と自分の余暇、もしくは向上していく気持ち。そこは静かなる成長でサナギのような部分ではないのかな?と思っております。

現在富山の有効求人倍率は1.69倍、正社員倍率も1.29倍で全国的にも非常に高い水準です。粘り強くやり抜くカ! それさえあれば何とかなる今はチャンスが転がっております。

皆さんの入寮お待ちしております。

#### ちなみに!!

上記の入寮方法以外に

#### 「OB再トレーニングプラン」

を限定で行いたいと思います!3月中に入寮で7、8月には就労を目指します。費用は月10万円で行います!! 今、本気で就労したい!やりたいことが見つかっていない…等、宇奈月自立塾OBの方!

# 牟田武生理事長のプログラム等のご案内

### ●カウンセリング

横浜では土、日を中心に行っておりますがウィークデーでも都合がつけばやっております。

但し、要予約、メールでお問い合わせください。

1時間15,000円(会員10,000円)、1時間半18,000円(会員13,000円)。

富山では月1回、宇奈月自立塾(宇奈月温泉)で行っております。料金は横浜と同じです。

また、全国各地で行われる講演や研修の際に不定期に行っております。

メール相談は会員のみ。原則無料ですが、ご寄付お願いいたします。

詳しくはお問い合わせください。

### ●講演

教育委員会・児童民生委員・親の会・私立学校連合会・PTA・福祉関係等、様々なところで研修・講演も行っております。また、マスコミ関係の研修・番組企画・企画相談等もやっております。研修会の企画立案、コーディネートもご相談ください。(有料)

- ●留学&海外遊学・就労の会
- ●価値観を変える海外旅行の会

(自分探しの旅、認知行動療法の応用)

詳細が決まりましたら、教研ホームページでお知らせします。

### ●宇奈月温泉で

カウンセリングやアウトリーチの他に、当事者・若者短期合宿を行います。 詳しくは宇奈月自立塾にお尋ねください。

ゲストルーム等あり、宿泊も可能です。(会員割引あり)



# NPO 会員年会費のお願い

私たちの様々な活動は、活動から得られる資金と会員の皆様から得られる会費、それと寄付で支えられております。

NPO会員年会費は1口5,000円から何口でもお申込みいただけます。年会費はお支払いいただいた日から1年間有効です。継続してご支援ご協力していただけます際は、有効期限が切れる前に年会費をお振込みください。

#### ● 会員特典

- 定期刊行物の送付
- カウンセリングの割引
- 教研関連書籍の割引
- お母さんたちのミニ図書館
- お母さんたちのおしゃべり会への参加
- 研修・見学時に教研所有のAHEビルに、 一泊朝食付きを御一人様4,000円(寄付扱)
- 各種検査の実施(有料)
- 宿泊研修、就労体験への参加(有料)
- スーパーバイズ・研修(団体会員向け・有料)

### ● 年会費

| 個人会員           | 団体会員(法人向け)       |  |
|----------------|------------------|--|
| 一口5,000円       | 一口5,000円         |  |
| ※一口からお申し込み頂けます | ※十口以上からお申し込み頂けます |  |
| 内訳             |                  |  |

- 通信料:2,000円
- 寄付扱:残高
- 年会費有効期限は、お振込みをいただいた日から1年となります。
- 継続してご支持・ご支援して頂けます方は、有効期限内に年会費をお振込みいただきますようお願い いたします。

### ● 会費納入口座

- 横浜銀行 上永谷支店(店番号323) 普通口座 1442815
  口座名義「特定非営利活動法人 教育研究所 理事長 牟田武生」
- 郵便局・ゆうちょ銀行 口座番号 00230-9-112182 口座名義「特定非営利活動法人 教育研究所」



# 横浜ばらの会へのお誘い

横浜ばらの会広報 大竹信子

横浜ばらの会が、今年5月11日にKHJ全国ひきこもり家族会連合会横浜支部として正式に承認されてから5ヶ月が経ちます。その間に、2名の方(家族)が新しく入会されました。

私達ばらの会は、NPO教育研究所でカウンセリングを受けていた親たちが中心となり、代表の牟田武生先生のお力添えの元、家族会として新たに立ち上げた「ひきこもり当事者とその家族による家族会」です。

月に1度の定例会に合わせて、9月からは「心の学習会」を始めました。

この学習会では、「ファシリテーター(調整役・引き出し役)としての家族の役割」の大切さを、牟田先生にご指導いただており大変好評です!

入会前の見学も、受け付けております。

また、青年会員による当事者の会では、固定観念にとらわれない新しい発想で、今後どのように社会と関わり、希望をもって生きていくかを、ゆっくり静かに考えていきます。一度、見学にいらっしゃいませんか?

ばらの会への入会案内、定例会・学習会、当事者の会の日程、講演会の詳細・参加申込み等は、横浜ばらの会ホームページでご確認ください。

#### http://yokohama-bara.com/

このホームページは、青年会員(当事者)の方々が作成しました。ステキでしょう! ? 今後の運営にも携わっていただくことになっています。

### 編集後記

富山県、うなづきでは、行政の支援を受け、寮長を含め、スタッフの努力によって新しい事業が次々に展開され始めている。若い力というものは凄いと思う。皆で力を併せ子どもや若者の為に頑張ってくれるであろう。モノをいうだけではなく、実行する時が来ている。(ム)

天下り、日本の教育をつかさどる文部科学省、教育を何だとおもっているのか?教育機関とは言えない組織的な犯罪行為である。大改革をしなければならない最悪の機関になってきている。文科省と大学や他の機関は教育を最悪化させている。文科省は、過去に様々な

係わりを持っていたから残念で仕方がない。(ム)

ひきこもりの長期化、40 歳以上の当事者が増えて来ている。過去に労働をした方は何とかなるが、まったく働いていない者の就労になると、労働観がないから非常に難しい。困難な問題になって来てしまった。どうすれば良いのか道が閉ざされている。(ム)